ＭＲＩ検査を受けられる患者様へ

&tagPatName& 様	月	日	曜日	時	分頃に来院して下さい
	月	日	曜日	時	分頃の検査予定です。

※緊急検査などにより検査が遅れる場合があります。検査予定時刻を30分以上過ぎている場合は放射線科21番へお声をおかけください。ご理解とご協力をお願いします。

※この用紙は検査当日必ず持参して下さい

MRI検査（Magnetic Resonance Imaging／磁気共鳴映像法）とは

電磁石のトンネルの中に身体を入れ、磁気と電波を使用して、身体の中の断面像を得る検査です。
放射線被爆の心配がありません。また身体の輪切り（横断像）だけでなく、あらゆる角度の断面像を得ることができ、病変の診断に大変役に立つ精密検査です。

注意：心臓ペースメーカー、金属製心臓人工弁や刺激電極などを身につけている方はMRI検査は出来ません。

食事・薬	原則として絶食でお願いします。午前中に検査がある場合は、朝食をとらないで下さい。 午後に検査のある場合は昼食をとらないで下さい。 ※脱水予防のため水やお茶などの水分はしっかりと取ってください。（検査2時間前まで） ただし、同じ日に他の検査を受けられる方は、他の検査の指示に従って下さい。 服用中のお薬については、医師からの指示がない限り、通常通り服用して下さい。
来院時間	検査予約時間の30分前に来院して下さい。 早く来過ぎても待ち時間が長くなるだけです。 遅れる場合は放射線科受付に必ず連絡して下さい。 遅れると当日中に検査が出来ないことがあります。 キャンセルの場合はなるべく早めにご連絡下さい。
検査前の準備	造影MRIの場合は、その時に同意書説明があります。 診察後、検査着に着替えてもらいますが、貴重品はロッカーに入れないで下さい。 以下のものは検査前にはずしておいて下さい。 入れ歯、アイメーク（マスカラ、アイシャドウ）、カラーコンタクト、金具の付いた下着、 保温下着（ヒートテック）、カツラ、ヘアピン、アクセサリー、ネイル類（ジェルネイル）、 腕時計、補聴器、湿布、エレキバン、カイロ、はり薬など この検査は磁気を使用します。以下の金属類がある方は検査部位に関係なく問診時にお申し出下さい。 心臓ペースメーカー、人工弁、金属クリップ、骨を補強する金属など その他、妊娠している方、閉所恐怖症の方、入れ墨をされている方も問診時にお申し出下さい。
検査中	検査時間は検査部位や疾患にもよりますが30分～６０分かかります。 検査中は「トントン」という大きな音がします。 検査中に身体や手足が動くと画像がブレてしまいますので、動かないように気をつけて下さい。 検査中は手にスイッチをお渡しします。途中で気分が悪くなったら、スイッチを押して下さい。 必要に応じて造影剤を静脈注射する場合があります。 副作用も少なく安全な医薬品ですが、まれに吐き気やかゆみが起こることがあります。 アレルギーのある方（喘息・お薬等）、以前にこの検査で気分の悪くなられた方は、問診時にお申し出下さい。
検査後	検査後は普段どおりの生活をして下さい。 造影剤は尿として排泄されます。排泄を促進させるために、水分を多めにお取り下さい。

検査費用の目安

	1割負担	3割負担
造影なし	3000円	9000円
造影あり	4000円	12000円

※わからないことや心配なことがありましたら、医師や看護師に遠慮なくご相談下さい。

宗像医師会病院 代表TEL 0940-37-1188 / 放射線科直通TEL 0940-37-1802

※この用紙は宗像医師会病院のホームページからダウンロードできます（2025.08）